



2010年10月28日

島根大学職員組合広報部

内線 2198, ダイヤルイン 32-6407

E-mail union-s@sula0043.soc.shimane-u.ac.jp

<http://sula0043.soc.shimane-u.ac.jp/kumiai/kumiai.html>

## 《速報》センター入試手当の支給実現を目指して！

さる10月22日(金)、大学入試センター試験担当教員への手当支給に関する島根大学職員組合の要求書に対して、本学学長から下記の回答がありました。

この度の回答は消極的な姿勢という印象を与えなくもないのですが、この件に関して学長から正式な「検討」の回答があったこと自体初めてのことです。しかも、これまで職員組合と大学当局の間で行われた事務折衝の内容を踏まえると、一定のプロセスを経た上で「検討を始めた」と理解できます。組合としては、長年にわたり要求してきた項目が実現に向けて大きな一歩を踏み出したものと、学長回答を前向きに受け止めております。また、大学入試センターからの経費支給が試験業務全般を対象にしていることから、今後は入試業務に携わる事務系職員への支給も視野に入れて交渉すべきであると考えています。

職員組合は、平成23年度大学入試センター試験における初の手当支給に向けて、大学当局に対して粘り強く交渉を続けます。つきましては、組合員以外の方々も含め、全教職員の皆さまからのご支援のほどよろしくお願いいたします。

\*

島根大学職員組合(現在278名)は、労働条件を守り職場環境を良くするため、また部局を越えた情報交換と親睦を図るために、過半数組合を目指し日々活動を続けています。今年度は「職員満足度日本一をめざして」を統一テーマに掲げて様々な取り組みを展開しています。「組合ってどんなところ?」と思われる皆さんに気軽に試していただけるよう

3ヶ月間組合費無料キャンペーンを実施中です。お近くの組合員か組合ボックス(法文学部棟3階北側内2198)までお申し出ください。

平成22年10月22日

島根大学職員組合  
中央執行委員長 板村裕之殿

島根大学長  
山本廣基

センター入試担当教員に対する手当の支給について(回答)

2010年1月14日付けで要求のありましたこのことについては、検討を始めたところです。

なお、「2010年1月14日付けでの要求」につきましては、裏面をご覧ください。

2010年1月14日

島根大学長  
山本 廣基 殿

島根大学職員組合  
中央執行委員長 中林 吉幸

(要 求 書)

大学入試センター試験経費として、センター入試担当教員には手当を支給すること

センター入試担当教員の休日出勤について、現状では原則として振替休日措置で対応しています。具体的には同一週で振替を行い、なお、同一週で振替ができない場合は、4週間の変形勤務時間制を適用することにより、年末年始への割振変更を行っています。しかしながら、教員は年末年始および1月には学生指導が集中し、振替休日を取れない状況です。

一方、独立行政法人大学入試センターからは人件費を含む大学入試センター試験実施経費が毎年大学へ支給されています。本来業務である「教育・研究」の時間を十分に確保し、センター試験業務の円滑な実施を行うためにも、センター入試時の手当支給を強く要求します。

記

大学入試センター試験経費について

1. 原則としてセンター入試業務は手当を支給すること
2. ただし、休日を希望する者には振替休日措置を行うこと

以上